

# 丘小PTA新聞

第10号  
2024年6月  
富士市立丘小学校  
PTA成人教育部

～交通安全リーダーと語る会(6月25日)～



6月25日(火)6年生が交通安全リーダーと語る会を行いました。

警察署員の方や日頃から子供たちを見守り指導して下さる交通安全指導員の方々、地域の方々、PTA役員の方々にお越しいただき、交通安全リーダーとしての行動や登下校時の歩き方などのお話を聞いたほか、大人と子供の視点から防犯や交通安全に対する意見交換を行い、一人一人が交通安全への意識を高める有意義な時間となりました。



地区ごとのグループに分かれての意見交換では、6年生が登下校時に注意の必要な場所を写真やスライドを用いて発表しました。死角になる所や道幅の狭さ、車のスピードや交通量の多さなど事前によく調べられていました。

子供たちから地域や大人への要望として、カーブミラーや止まれの標識の設置、川に柵やガードレール、ラバーボールや防犯カメラの設置など様々な意見が出ており、交通安全指導員の方々も交えて地区ごとの危険箇所や要望を確認し合い、それぞれの意見を交換していました。

校長先生がおっしゃられた「助けられる側から助ける側に…」との言葉通り、この会を通して6年生からは交通安全リーダーとして、通学路での危険や注意点を下級生たちにしっかり伝えていきたいと、心強い言葉を聞くことができました。6年生の頼もしさを感じました。

子供たちが安心安全に学校へ通えるよう、保護者である私たちも今一度交通安全に対して意識を高め、親子で交通安全に努めていきましょう！